

かなえよう！

みんなが笑顔で

つながるまち



神津小学校地区自治協議会

地域ビジョン

令和2年4月～令和12年3月

目次

はじめに.....	2
神津小学校区の現況.....	3
1. 地域の概要.....	3
2. 人口・世帯数等の推移.....	4
3. 地域活動の現状.....	5
4. まちづくりの現状と課題 ～アンケート結果から～.....	6
神津小学校地区のめざす姿.....	7
活動方針・行動計画.....	8
1. 健康・福祉.....	8
2. 地域環境(美化・緑化).....	9
3. 防犯・防災・交通安全.....	10
4. 地域の活性化(交流).....	11
5. 子どもの健全育成.....	13
6. 地域拠点.....	14
7. 地域自治の強化(広報・財源・人材・組織).....	14
地域ビジョン策定の経過.....	15

はじめに

神津小学校地区には、緑豊かな自然・広大な農地があり、桑津神社・加茂神社・春日神社や称名寺・安楽寺など歴史的な建物や文化が残っています。

また、大阪国際空港に隣接した「スカイパーク」や「こども文化科学館」または神津交流センターなど公共施設も多数あり、大阪など都心への通勤時間も短く便利な地域であります。

将来にわたってこうした風情が残され、賑わいを維持していくためには、交通の安全や犯罪への取り組み、美化・緑化などの環境保全等を進めていくことも重要です。

安全・安心で良好なまちであり続けることで、さらに新たな住民を惹きつけ、活気あるまちが維持されることにつながります。

一方で、地域での活動を支える住民の担い手の固定化や高齢化が課題になっています。住民相互が助け合い、住民が主体となって、明るく快適で安全な住みやすい地域づくりを推進してまいります。

神津小学校地区自治協議会

会長 阪部 隆進

神津小学校地区の現況

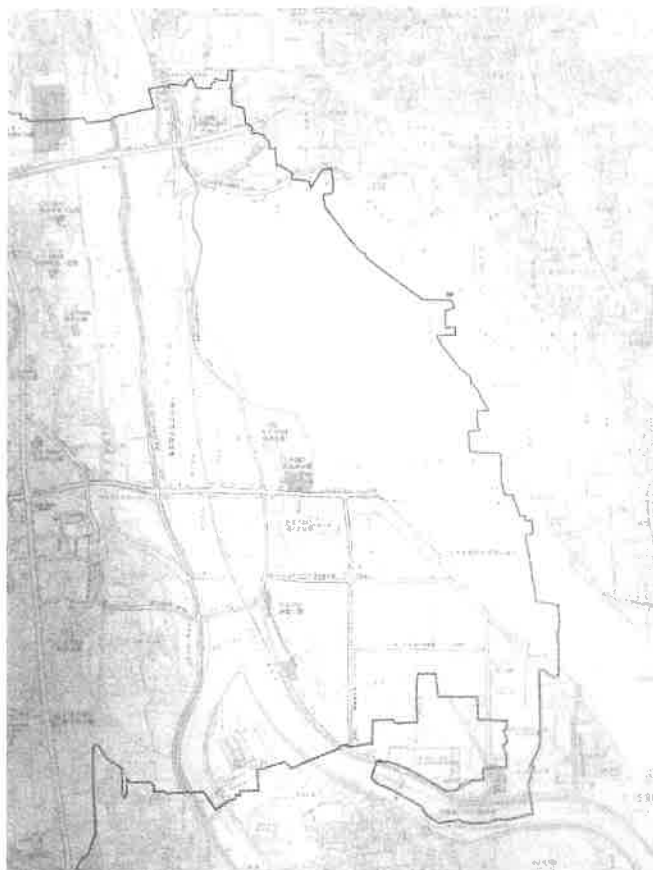
1. 地域の概要

(1)位置・概要

神津小学校地区は、伊丹市東端に位置し、東は池田市・豊中市、南は尼崎市に面するおよそ160.35haの地域です。地区の中央を東西に県道伊丹豊中線が走り、地区東部には大阪国際空港があります。空港周辺には工業系土地利用(工場・倉庫等)が広がり、県道伊丹豊中線周辺では住居系の土地利用があり、また、森本、口酒井、岩屋を中心に短冊形の農地が広がっています。農住工が混在している地域ですが、JR伊丹駅からも近く、都会でありながら田舎の良さを持つ親しみやすく住みやすい地域です。

(2)人口

地区の人口は、令和元年は5,885人であり、市全体では微増(0.7%)にある中、減少傾向(▲1.7%)にあります。過去3年間の増減率は、17校区中16番目と下位となっています。世帯数は、平成30年は2,633世帯で、増減率は市全体(1%)に比べて横ばい傾向にあります。1世帯当たりの人員は減少しており、核家族化が進んでいます。年齢3区分人口は、14歳以下の年少人口は11%、生産年齢人口は58%でそれぞれ減少し、65歳以上の高齢人口は増加しています。高齢者人口割合は31%と、市平均の26%と比べて高く、17地区中4番目の上位にあります。



(3)主な公共施設

神津交流センター(児童館・図書館・伊丹市役所神津支所等)やこども文化科学館、神津こども園、神津小学校があります。神津小学校は、児童数250人と、17小学校のうち児童数は17番目となっています。

(4)主な地域資源等

歴史資源として、春日神社本殿、松源寺阿部備中守正次の墓があり、神津公園や西桑津公園、伊丹スカイパーク等が地域に潤いを与えています。また、今後の神津を左右する地域資源として、猪名川左岸線沿線に旧中村地区跡地や日東紡伊丹生産センターの大規模空き地が広がっており、今後の開発計画によっては、市内からの流入をはじめとした定住人口増が期待されます。

2. 人口・世帯数等の推移

(1) 神津小学校地区の人口・世帯数の推移

地区	平成26年		平成27年		平成28年		平成29年		平成30年		令和元年	
	人口	世帯数	人口	世帯数	人口	世帯数	人口	世帯数	人口	世帯数	人口	世帯数
校区計	5,992	2,611	5,991	2,556	5,967	2,583	5,987	2,647	5,910	2,633	5,885	未公表
市全体	197,580	79,272	196,883	78,903	196,947	79,857	196,982	80,601	197,851	81,602	198,395	82,675

※各年10月1日時点

※H27は国勢調査、H26、H28～H30は伊丹市統計書から該当部分を抜粋

※R01は統計書が未公表のため小学校区別推計人口から抜粋

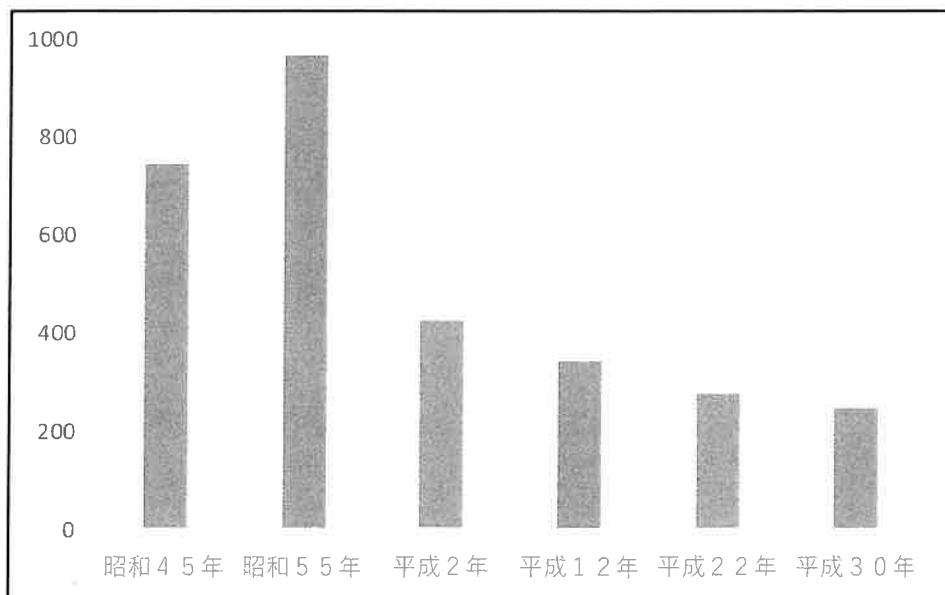
(2) 年齢別人口

地区	0～14歳		15～64歳		65歳以上		計
	人口	割合	人口	割合	人口	割合	
平成29年	664	11.09%	3,478	58.09%	1,845	30.82%	5,987
平成30年	654	11.07%	3,428	58.00%	1,828	30.93%	5,910
令和元年	657	11.16%	3,402	57.81%	1,826	31.03%	5,885

参考

市全体(R1)	27,037	13.63%	119,732	60.35%	51,626	26.02%	198,395
---------	--------	--------	---------	--------	--------	--------	---------

(3) 小学校の児童数の推移



(4) 自治会加入率

	平成26年		平成27年		平成28年		平成29年		平成30年	
	会員数	割合	会員数	割合	会員数	割合	会員数	割合	会員数	割合
神津地区	1,869	71.6%	1,864	72.9%	1,828	70.8%	1,788	67.5%	1,637	62.2%
市全域	53,207	67.6%	52,718	66.3%	51,636	65.2%	50,925	63.6%	50,403	62.4%

※自治会空白地域を含む

※市全域の加入率は地域自治組織説明資料より抜粋

3. 地域活動の現状

(1) 神津小学校地区自治協議会

神津小学校地区では、平成31年度より組織の簡素化、効率化を目的として地域組織の再構築が進められ、「神津地区社会福祉協議会」が「神津地区まちづくり協議会」と「自治会連合会神津ブロック」を統合し、令和元年5月26日に「神津小学校地区自治協議会」を発足しました。

神津小学校地区自治協議会では、自治会や各種団体が連携し、住民相互が助け合い、住民が主体となって、明るく快適で住みやすい地域づくりを目的として、主に以下の8つの事業を実施しています。

- | | |
|---------------------|---------------------------|
| 1. 地域の課題に関する事 | 5. 地域の活性化(交流)に関する事 |
| 2. 健康・福祉に関する事 | 6. 子どもの健全育成に関する事 |
| 3. 地域環境(美化・緑化)に関する事 | 7. 地域拠点に関する事 |
| 4. 防犯・防災・交通安全に関する事 | 8. 地域自治(広報・財源・人材・組織)に関する事 |

活動団体等
○自治会(市営桑津、西桑津、東桑津、西桑津高層、森本、森本高層、上須古、岩屋、長山、口酒井)
○民生委員・児童委員 ○主任児童委員 ○保護司 ○更生保護女性会 ○人権啓発推進委員 ○老人会
○保健衛生推進委員 ○婦人会 ○防犯協会神津支部 ○少年補導委員 ○警察ボランティア
○北中学校PTA ○神津小学校PTA ○神津こども園PTA ○子ども会 ○スポーツ推進委員
○スポーツクラブ21神津 ○北中学校 ○神津小学校 ○神津こども園○神津地区農会

(2) 各専門部会の活動

神津小学校地区自治協議会では、現在8つの専門部会が各分野で幅広い活動を実施しています。

<table border="1"> <thead> <tr> <th>総務部会</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>行政及び関係機関との連絡・調整等組織の運営管理の他、各部会の支援や調整業務を行っています</td> </tr> <tr> <td>【主な活動】神津夏まつり、地域セミナー</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>環境部会</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域美化活動の推進や生活するために必要な保健衛生等の活動、地域緑化推進活動を行っています</td> </tr> <tr> <td>【主な活動】地区内清掃、猪名川清掃等</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>教育・文化部会</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>子どもの健全育成を図るため、伊丹市や伊丹市子ども会連絡協議会等関係諸団体との連携を図っています</td> </tr> <tr> <td>【主な活動】さわやかファミリースポーツ地域教育活動等</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>広報部会</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>住民に対し、協議会活動の理解を高めるため、広報誌等の取材・作成・発行に関することを担っています</td> </tr> <tr> <td>【主な活動】 広報誌(神津自治協だより)の発行 各事業のポスター掲示等</td> </tr> </tbody> </table>	総務部会	行政及び関係機関との連絡・調整等組織の運営管理の他、各部会の支援や調整業務を行っています	【主な活動】神津夏まつり、地域セミナー	環境部会	地域美化活動の推進や生活するために必要な保健衛生等の活動、地域緑化推進活動を行っています	【主な活動】地区内清掃、猪名川清掃等	教育・文化部会	子どもの健全育成を図るため、伊丹市や伊丹市子ども会連絡協議会等関係諸団体との連携を図っています	【主な活動】さわやかファミリースポーツ地域教育活動等	広報部会	住民に対し、協議会活動の理解を高めるため、広報誌等の取材・作成・発行に関することを担っています	【主な活動】 広報誌(神津自治協だより)の発行 各事業のポスター掲示等	<table border="1"> <thead> <tr> <th>福祉部会</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域福祉の推進活動並びに関係機関等との連携、協働により高齢者に寄り添った活動を促進します</td> </tr> <tr> <td>【主な活動】ふれあい交流会、長寿お祝いの会 地域福祉ネット会議</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>防犯・防災部会</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自主的な防犯・防災活動を推進し、地域住民の意識高揚を図り、安全で安心できる生活環境の実現を目指します</td> </tr> <tr> <td>【主な活動】防犯懇談会、地区合同防災訓練</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>ひょうたん部会</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域の特産品であるひょうたんの栽培とひょうたんを使った手作り作品の普及活動を行っています</td> </tr> <tr> <td>【主な活動】 ひょうたん研修会、ひょうたん作品展</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>まちづくり部会</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>住民の良好な生活環境を確保するため、住・農・商・工と調和のとれたまちづくりを推進しています</td> </tr> <tr> <td>【主な活動】 地域課題の検討 (住宅政策、交通政策、農業政策等)</td> </tr> </tbody> </table>	福祉部会	地域福祉の推進活動並びに関係機関等との連携、協働により高齢者に寄り添った活動を促進します	【主な活動】ふれあい交流会、長寿お祝いの会 地域福祉ネット会議	防犯・防災部会	自主的な防犯・防災活動を推進し、地域住民の意識高揚を図り、安全で安心できる生活環境の実現を目指します	【主な活動】防犯懇談会、地区合同防災訓練	ひょうたん部会	地域の特産品であるひょうたんの栽培とひょうたんを使った手作り作品の普及活動を行っています	【主な活動】 ひょうたん研修会、ひょうたん作品展	まちづくり部会	住民の良好な生活環境を確保するため、住・農・商・工と調和のとれたまちづくりを推進しています	【主な活動】 地域課題の検討 (住宅政策、交通政策、農業政策等)
総務部会																									
行政及び関係機関との連絡・調整等組織の運営管理の他、各部会の支援や調整業務を行っています																									
【主な活動】神津夏まつり、地域セミナー																									
環境部会																									
地域美化活動の推進や生活するために必要な保健衛生等の活動、地域緑化推進活動を行っています																									
【主な活動】地区内清掃、猪名川清掃等																									
教育・文化部会																									
子どもの健全育成を図るため、伊丹市や伊丹市子ども会連絡協議会等関係諸団体との連携を図っています																									
【主な活動】さわやかファミリースポーツ地域教育活動等																									
広報部会																									
住民に対し、協議会活動の理解を高めるため、広報誌等の取材・作成・発行に関することを担っています																									
【主な活動】 広報誌(神津自治協だより)の発行 各事業のポスター掲示等																									
福祉部会																									
地域福祉の推進活動並びに関係機関等との連携、協働により高齢者に寄り添った活動を促進します																									
【主な活動】ふれあい交流会、長寿お祝いの会 地域福祉ネット会議																									
防犯・防災部会																									
自主的な防犯・防災活動を推進し、地域住民の意識高揚を図り、安全で安心できる生活環境の実現を目指します																									
【主な活動】防犯懇談会、地区合同防災訓練																									
ひょうたん部会																									
地域の特産品であるひょうたんの栽培とひょうたんを使った手作り作品の普及活動を行っています																									
【主な活動】 ひょうたん研修会、ひょうたん作品展																									
まちづくり部会																									
住民の良好な生活環境を確保するため、住・農・商・工と調和のとれたまちづくりを推進しています																									
【主な活動】 地域課題の検討 (住宅政策、交通政策、農業政策等)																									

4. まちづくりの現状と課題 ～アンケート結果から～

◇分野別の現状と課題

(1)健康・福祉

神津小学校地区は、高齢者や一人暮らしの住民が多数おられ、高齢化率は30%と17校区でも高い比率となっています。今後も高齢者が増加していく中で、医療施設の充実をはじめ、健康づくりや生きがいづくりの支援が課題と考えられます。

(2)地域環境

神津小学校地区には、大きな公園(伊丹スカイパークや西桑津公園)があり、緑地エリアもたくさんあります。地域のごみステーションはしっかりと管理されており、環境面での維持管理はしっかりと努められています。一方、課題といえば、地域の生活道路は狭小なところが多く、通学路としての利用もあり、危惧されています。また、工場エリアにおける長時間駐車トラックや不法駐車問題等が挙げられます。

(3)防犯・防災

防災活動は、自助・共助・公助から成り立ちます。神津小学校地区の各自治会では、毎年防災訓練を実施していますが、地区内の生活道路は狭小なこともあり、防犯・防災上危険と言わざるを得ません。今後は、地区合同防災訓練や要援護者に対する支援活動、地域防災マニュアルの作成等防災意識の向上が課題と考えます。

(4)地域の活性化・地域拠点

神津小学校地区には、教育文化施設、福祉施設、交流センター・共同利用施設等が多数あり、多くの住民が交流できる機会や場がありますが、その活用は不十分であり、活動内容の情報発信も弱く、地域の活性化は進んでいません。また、建物の老朽化も目立ちます。今後は、これら公共施設の十分な活用と整備並びに活動内容を多くの住民に知っていただくことが必要と考えます。

(5)子どもの健全育成

教育文化エリアには、神津小学校をはじめ、神津こども園、神津交流センター等が隣接しており、子育て・教育環境は整っています。しかしながら、神津小学校児童の学力向上は重要課題と考えています。今後は、学校・家庭・地域で連携して、子育て・教育環境の改善を図り、子育て世代を中心とした住民誘致を図ることが課題です。

(6)地域の自治活動

神津小学校地区では、協議会が実施する「神津夏まつり」をはじめとして様々な活動を実施しています。また、地区の各自治会活動においても、担い手不足や役員担当者の不足等組織体制の整備・充実が課題です。今後は若い世代を中心とした住民の参加促進と地域活動の周知(広報活動)が重要です。

神津小学校地区のめざす姿

神津小学校地区は、一言で表すと「都会の田舎」——親しみやすく、住みやすい地域です。緑豊かな自然や広大な緑地、歴史文化があります。また、神津交流センターやこども文化科学館等公共施設も多数あり、大阪等都心への通勤時間も短く、便利な地域です。

一方、課題といえば、高齢者の割合が高く、人口減少と少子化が挙げられます。特に小学校の児童数は減少傾向にあり、概ね1学年1学級の構成となっています。また、地域にはスーパーや飲食店など商業施設は脆弱であり、利便性に欠ける面もあります。

このような現状において、10年後の神津小学校地区のめざすべき姿「将来像」を検討してきました。

神津小学校地区の土地利用は、大別して住宅エリア、農業エリア、工業エリアとなっており、農住工が混在している地域ですが、今後は、住、農、商、工業と調和のとれた生活環境のもと、「住み良い、住み続けたいまち」、「将来を担う子ども達に誇れるまち」、「安心、安全で活力ある地域福祉」の実現をめざし、「定住人口増」に資するまちづくりを推進していきます。

調和のとれた生活環境のもと

かなえよう！ みんなが笑顔で！ つながるまち！



伊丹スカイパーク



短冊型農地



桑津神社



神津交流センター

活動方針・行動計画

1. 健康・福祉

神津小学校地区では、健康体操等の健康づくりや地域ふれ愛福祉サロンといった様々な高齢者の集いの場や機会が設けられています。今後も高齢化が進んでいく中で、住民が主体的に自らの心と体の健康づくりができるように、健康づくりに関する情報提供や地域における取り組みを推進していきます。

(1)健康づくりの推進

◆健康促進

事業計画	種類	担当	取り組み期間
①既存事業の継続と充実 ・いきいき体操等の継続実施 ・高齢者のサロン活動の充実	既存の拡充	スポーツ21神津 福祉部会	短期 短期
②スカイパークや遺跡めぐりなどウォーキングイベントの充実	既存の充実	福祉部会	中期～長期
③無料健康診断の対象者拡大と告知方法の改善	既存の拡充	総務部会	短期
④高齢者のクラブ活動の実施検討 ・現在の活動の場のリストを作成し、周知	新規	総務部会	短期

(2)子どもから高齢者まで安心していきいき暮らせる地域福祉の推進

◆多世代交流イベントの実施検討

事業計画	種類	担当	取り組み期間
①神津こども園、神津小学校、Kメゾンときめきの合同イベント事業の検討	新規	福祉部会 教育・文化部会	短期～中期
②ふれあいキャンプの実施検討	新規	福祉部会 教育・文化部会	短期～中期
③こども食堂の事業化の検討	新規	総務部会	中期～長期

(3)高齢者への支援

事業計画	種類	担当	取り組み期間
①一人暮らしの災害時対応マニュアル化の検討 ・要援護者の支援体制づくり ・安否確認チェックリスト、困ったときの窓口の検討	既存の拡充 新規	福祉部会	短期～中期 中期～長期 短期～中期
②一人暮らしの高齢者向けの既存事業の継続実施 ・ふれあい交流会、だんらん交流会等	既存の拡充	福祉部会	短期
③福祉の支援体制づくり ・地域福祉ネット会議、地域包括支援センター等の活用	既存の拡充	福祉部会	短期

2. 地域環境(美化・緑化)

神津小学校地区では、猪名川や公園、広大な農地等、豊かな自然環境があります。また、自治会や校区単位での清掃活動が盛んで、ごみステーションの管理も十分なされており、清潔な環境が保たれています。一方、工場エリアにおいては、大型トラック等の長時間駐車や、たばこの吸い殻等のポイ捨てといった課題があり、また、空き家や空き地の増加に伴う景観等の悪化が課題となっています。

そこで、これまでの清掃活動といった環境美化活動の継続はもちろん、個人・自治会・学校・各団体等でのゴミの管理や公園緑化の徹底を図るとともに、長期的な視点での空き家、空き地の活用を検討しながら、住みやすく、緑豊かな環境を維持・管理していきます。

(1)ごみの管理

◆ごみ出しマナーの向上

事業計画	種類	担当	取り組み期間
①ゴミ出しルールの周知徹底 ・ポスター掲示、回覧板の活用	既存の拡充	環境部会	短期
②高齢者のごみ出し支援活動の検討	新規	環境部会	短期

(2)河川・道路管理

事業計画	種類	担当	取り組み期間
①猪名川河川敷の清掃活動の実施(ごみを減らす) ・関係機関との連携	既存の拡充	環境部会	短期～中期
②河川敷使用ルールの周知	新規	環境部会	短期～中期
③長時間の駐車をなくす、不法駐車のパトロールの実施検討	新規	環境部会 防犯・防災部会	短期～中期

(3)野良猫問題

事業計画	種類	担当	取り組み期間
①野良猫に関するマナーの啓発活動の実施 ・ポスター掲示、回覧板の活用	新規	環境部会	短期～中期

(4)公園緑化の整備

事業計画	種類	担当	取り組み期間
①公園の利用促進として公園マップを作る	新規	環境部会	短期～中期
②公園の遊具の見直し等公園整備(依頼検討)	新規	環境部会	中期～長期

3. 防犯・防災・交通安全

人が住み暮らす中で、最も大事なことは安全です。近年、地震や台風、津波、豪雨、土砂災害等の被害が各地で多発しています。そして、防犯、交通といった日常の安全・安心についても、子どもの犯罪被害の軽減、防犯に配慮したまちづくり、高齢者に対する生活環境の確保が課題となっています。このような状況のもと、神津小学校区では子どもの安全、災害に強いまちづくり、自転車の交通安全を推進していきます。

(1)防犯

今や犯罪被害は身近な問題です。日頃から防犯意識を持ち、被害に遭わないための防犯対策を行うことや、住民同士の声掛けや挨拶などを励行することが誰もが簡単に始められる第一歩です。

◆防犯意識の向上

事業計画	種類	担当	取り組み期間
①道路パトロールの強化	新規	防犯・防災部会	中期
②夜道点検の実施	新規	防犯・防災部会	中期
③児童の登下校時の見守り強化	既存の拡充	防犯・防災部会 教育・文化部会	短期
④防犯懇談会の継続実施	既存の拡充	防犯・防災部会	短期

(2)防災

「災害からの脅威」…東日本大震災以来、防災に関する意識は高まっているものの、時間の経過とともに薄れてしまいがちです。近い将来南海地震が確実に発生するとの予測がなされている今、防災教育、防災訓練を充実する必要があります。

◆防災意識の向上

事業計画	種類	担当	取り組み期間
①防災訓練の継続と効果的な訓練方法の検討(水害想定等)	既存の拡充	防犯・防災部会	短期～中期
②防災セミナーの開催	既存の拡充	防犯・防災部会	短期
③避難所マップの作成・配布(神津地区のみの地図)	新規	総務/広報部会	短期～中期
④ハザードマップの周知徹底	新規	総務/広報部会	短期～中期
⑤防災メールの登録促進	新規	総務/広報部会	中期～長期

(3)交通安全

近年ルールを無視した危険な運転による交通事故が多発しています。そこで、交通安全意識の向上、交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣づけ、交通事故のない安全で安心な社会の実現を目指していきます。

◆交通マナーの向上

事業計画	種類	担当	取り組み期間
①自転車交通マナー教室の開催の企画	新規	総務部会	短期～中期
②道路等の整備の依頼	新規	総務部会	中期～長期

4. 地域の活性化(交流)

(1) 施設の有効活用で多世代が自由に交流できる機会・場づくり

神津小学校地区には、地域資源として猪名川河川敷、公園、農地などの豊かな自然や教育文化施設、福祉施設、神津交流センター・共同利用施設等があり、由緒ある神社仏閣等歴史資源も豊富な地域であり、多世代が交流できる機会や場があります。

◆交流事業の実施

事業計画	種類	担当	取り組み期間
①既存交流事業「神津夏まつり」の安定的な運営・管理 (持続可能な実行形式や人材確保の検討)	既存の拡充	総務部会	短期～中期
②既存以外の事業実施の検討(地区運動会等)	新規	総務部会	中期～長期
③伊丹スカイパークを活用した交流事業の実施検討 ・指定管理者と協議を行い各種交流事業の計画立案 ・コミュニティビジネス化の検討	新規	まちづくり部会	短期～中期 中期～長期

(2) 様々な世代への参加促進情報の発信(地域活動の情報発信強化)

地域の魅力的な活動や地域で活動している様々な団体等の周知を図り、参加者増加に向けて、様々な世代に届くように情報発信の強化を進めます。

◆SNS等の情報発信方法の検討

事業計画	種類	担当	取り組み期間
①特技や資格を持った担い手の確保(人材の発掘)	新規	総務部会	短期～中期
②SNSの勉強会実施	新規	総務部会	短期～中期
③ホームページ開設等の検討	新規	総務部会 広報部会	中期～長期

(3) 地元特産品の支援・PR実施と都市農業振興の検討

神津小学校地区には、特産品として農産物「トマト」や「ひょうたん」があります。地区には約8.5haの農地があり、農地保全は営農の継続、災害時の避難場所等防災上の役割もあり、農家だけではなく地域で支援を検討していきます。

また、特産品の「ひょうたん」は約33年前に「特色ある地域づくり」のために、多くの農家で栽培したのが始まりで、毎年「ひょうたん作品展」を開催し、地域のPRに貢献しています。

◆神津交流センターでの地元野菜の販売支援の継続実施

事業計画	種類	担当	取り組み期間
①販売日数の拡大の検討	既存の拡充	NPO	短期
②PR方法(情報発信方法)の検討 ・販売場所の告知の他、SNS等を活用したPR	新規	総務部会	短期～中期

◆地域特産品ブランド化支援の検討

事業計画	種類	担当	取り組み期間
①地元特産品神津トマトのブランド化支援	新規	総務部会	短期～中期
②トマト販売を核にコミュニティビジネス化の検討 ・地元農家と関係機関JAとの協議	新規	まちづくり部会	中期～長期
③「ひょうたん」の栽培拡大支援と「ひょうたん」作品 づくりの支援 ・神津交流センターでの栽培拡大 ・ひょうたんを使った工作イベントの検討	既存の拡充	NPO ひょうたん部会	短期～中期

(4)新たな地域拠点づくり

神津小学校地区の土地活用は、大別すると住宅、農地、工場・物流エリアと5000坪以上の大規模空き地エリアとなっています。今後は、空き地の利活用により新たな地域拠点・地域交流の場となるよう検討していきます。

◆大規模空き地の利活用促進

事業計画	種類	担当	取り組み期間
①旧中村跡地の利活用の検討 ・住民アンケート結果をもとに土地所有企業と協議	新規	まちづくり部会	中期～長期
②日東紡績伊丹生産センター大規模空き地の住宅用途 への転用要望及び協議	新規	まちづくり部会	中期～長期

(5)地域歴史資源の活用

神津小学校地区には、桑津神社・加茂神社・春日神社や称名寺・安楽寺等歴史的な建物が多く残っています。そうした地域の魅力や歴史を改めて見直すため、伊丹市教育委員会や地元の有志と連携しながら、歴史ガイド作成や地元の名所・遺跡を巡る「まちあるき」の実施を検討します。

◆歴史・文化財PR事業の実施

事業計画	種類	担当	取り組み期間
①歴史ガイドの作成とSNS等による情報発信 ・神津の歴史情報、資料収集・整理による歴史ガイド	新規	総務部会	短期～中期
②歴史の「まちあるき」の実施 ・由緒ある神社仏閣と連携し歴史を知る機会づくり ・子どもたちも「まちあるき」に参加し、ボランティアガイド育成の検討	新規	総務部会 教育・文化部会	短期～中期 中期～長期

5. 子どもの健全育成

神津小学校地区の文教エリアには、神津小学校をはじめ、神津こども園や神津交流センター等が隣接しており、子育て・教育環境が整っています。しかしながら、ここ10年の小学校の児童数は、450名から250名へと年々減少しており、学力の向上も重要課題となっています。今後は学校・家庭・地域で連携して子育て・教育環境の改善を図り、子育て世代を中心とした住民の誘致を推進していきます。

(1) 子どもを地域で育てる教育環境づくり

神津小学校地区には、地区内で子ども達を学ばせる塾等が少なく、地域で教育環境を整えていかなければなりません。今ある施設を有効活用し、いかにして子ども達に学ばせるかを考えていきます。

事業計画	種類	担当	取り組み期間
①子どもの学力向上のため児童館や小学校での学習会の継続実施と定例化	既存の拡充	教育・文化部会 まちづくり部会	短期～中期
②子どもの地域での体験学習の実施(農業等)	新規	教育・文化部会	中期～長期

(2) 地域・多世代との交流

子ども達にとって地域交流や世代交流はとても大切なことであり、交流機会を増やすことを促進していきます。

事業計画	種類	担当	取り組み期間
①スポーツを通じて交流を図る(スポーツ21の事業等)	既存の拡充	教育・文化部会	短期～中期
②小学校の空き教室を利用して世代間交流を深める(囲碁・将棋等)	新規	教育・文化部会	中期～長期
③子ども会等を含め全地区で保護者も交えた交流を深める	新規	教育・文化部会	長期

(3) 子どもたちの居場所づくり

子ども達の居場所づくりも健全育成には重要な役割を果たします。課題も多いですが、取り組んでいきます。

事業計画	種類	担当	取り組み期間
①子どもたちの遊び場の拡充(ボール遊びができる場所等)	新規	総務部会 まちづくり部会 教育・文化部会	中期～長期
②こども食堂など子育て教育の支援	新規	福祉部会 教育・文化部会	長期

6. 地域拠点

神津小学校地区には、教育文化施設として神津交流センター、こども文化科学館や地区ごとの共同利用施設があり、福祉施設は特別養護老人ホーム「K-maisonときめき」、「神津福祉センター」があります。今後はこれらの公共施設や共同利用施設をより多くの人に気軽に利用していただけるように努めます。

(1) 施設の有効活用

事業計画	種類	担当	取り組み期間
①神津交流センター及び地区ごとの共同利用施設の有効活用	既存の拡充	総務部会 まちづくり部会	短期～中期
②高齢者憩いのセンターの活用促進	既存の拡充	総務部会 まちづくり部会	短期～中期
③伊丹スカイパークの活用促進	新規	総務部会 まちづくり部会	短期～中期

7. 地域自治の強化(広報・財源・人材・組織)

神津小学校地区では、自治会や子ども会等の活動が活発に行われていますが、住民の高齢化に伴い地域活動の担い手不足や役員の高齢化等が課題となっています。高齢者や子供の見守り、災害時の対応等地域コミュニティ活動の役割は重要です。今後も継続して事業を実施していくため、地域の皆様が気軽に地域活動に関われる仕組みづくりを検討していきます。

(1) 広報

事業計画	種類	担当	取り組み期間
①掲示板増設要請の検討	新規	総務部会	短期
②神津地区マップ作成の検討(店や公共施設等)	新規	総務部会 広報部会	短期～中期
③SNS活用の検討	新規	総務部会 広報部会	短期～中期

(2) 財源

事業計画	種類	担当	取り組み期間
①ふるさと納税制度の活用検討	新規	総務部会	短期
②地域企業への支援要請検討(寄付・協賛)	既存の拡充	総務部会	短期～中期

(3) 人材・組織強化

事業計画	種類	担当	取り組み期間
①自治会の後継者育成の検討	既存の拡充	総務部会	短期～中期
②自治会会員加入の促進	既存の拡充	総務部会	短期～中期
③有償ボランティア導入検討	新規	総務部会	中期
④人材登録ボランティアの検討	新規	総務部会	中期

地域ビジョン策定の経過

神津小学校地区自治協議会の三役及び役員が中心となり、地域ビジョン策定に向けて「地域ビジョン策定検討会」を毎月開催し、令和元年8月には地区全戸配布による「まちづくりアンケート」の実施に始まり、10月には住民参加による地区の実態を把握するための「まちあるき」を行いました。これらの報告会を兼ねた3回の「意見交換会」の熟議を経て、多くの住民の皆様への参画のもと、たくさんの貴重なご意見をいただき、7つのテーマにおいて構成された内容で地域ビジョンの策定に至りました。

地域ビジョン策定検討会 ◆令和元年6月～令和2年1月 ◆

月に一度開催し、「まちづくりアンケート」の内容を検討し、「意見交換会」「まちあるき」の企画、いただいた意見の取りまとめを行いました。それらに基づき、地域ビジョンの内容を協議しました。

まちづくりアンケート ◆ 令和元年8月 ◆

地域の皆様からご意見をいただくために、神津小学校地区にお住まいの方を対象に「まちづくりアンケート」を実施しました。多くの皆様にご協力いただき、ありがとうございました。

配布数	2,800	回答数	483	回答率	17.3%
-----	-------	-----	-----	-----	-------

アンケート報告会・第1回意見交換会 ◆ 令和元年10月9日 神津交流センター◆

8月に実施した「まちづくりアンケート」の結果の報告と、6つのグループに分かれてワークショップ形式での意見交換を行いました。47名の方に参加していただき、地域の良いところと課題、今後の取り組みのアイデア等たくさんの意見が出されました。

まちあるき ◆ 令和元年10月27日 神津交流センター◆

神津交流センターに集まった50名が5グループに分かれて、神津小学校地区内を歩きました。地域の魅力や危険な場所等改めて気づいたことも多く、「まちあるき」の後にグループごとに地図にまとめて発表しました。

第2回意見交換会 ◆ 令和元年11月20日 神津交流センター◆

「第1回意見交換会」と「まちあるき」で出された意見をもとに39名の参加者が6つのテーマごとのグループに分かれて意見を交換し、地域ビジョンの骨子となる神津小学校地区自治協議会の今後の活動方針や事業計画の案が話し合われました。

第3回意見交換会 ◆ 令和2年1月15日 神津交流センター◆

37名の参加をいただき、「第2回意見交換会」で協議した地域ビジョンの骨子案をもとに、地域ビジョン案を作成するための意見交換を行いました。

総会 ◆ 令和2年5月 書面決議◆

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面決議にて地域ビジョン案が承認される。

神津小学校地区自治協議会

5月 評議員会



6月 ひょうたん研修会



6月 防犯懇談会



8月 神津夏まつり



10月 さわやかファミリースポーツ



1月 ひょうたん作品展



11月 地区合同防災訓練

